

2016 4/26

No.2017

毎月第2・第4火曜日発行

# 政経 かながわ

一般社団法人  
—神奈川政経懇話会—



疾走する馬上から弓での的を射抜く流鏑馬（やぶさめ）が17日、鶴岡八幡宮（鎌倉市雪ノ下）で行われ、伝統的な装束に身を包んだ射手が三つの的を狙い妙技を披露した。



# 政経かながわ

2016 4/26 No.2017

## contents

視点・点描 3

ベイスターズ躍進に期待

経済 4

中堅出版取次、倒産の影響

断てるか「負の連鎖」

国際 6

期待高まる陸路物流

ミャンマーの東西回廊を実走

環境 8

温暖化対策で政策転換へ

再生可能エネルギー強化を

くらし2016 10

高齢者の自動車運転

広告珍談 12

広告はたのしい⑭

さあ、洋行だ！

NNAアジア経済リポート 13

神奈川景気データファイル 14

神奈川景気データファイル 15

## 事務局だより

### ◇横浜定例講演会

2016年5月12日(木)

午後1時30分～3時

ロイヤルホールヨコハマ5階

「リビエラ」

講師は日本銀行横浜支店長の  
岩崎淳氏

演題は「最近の金融経済情勢について」

### ◇横浜定例会

2016年6月2日(木)

午後1時30～3時

横浜ベイシャラトンホテル&  
タワーズ4階「浜風」

講師は政治アナリストの伊藤  
惇夫氏

演題は「参院選と安倍政権の行  
方」(仮題)

# 視点



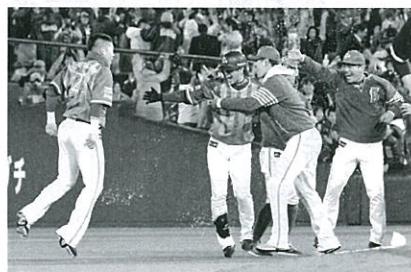
## ベイスターズ躍進に期待

プロ野球が開幕した。オフシーズンには野球賭博問題をはじめ暗いニュースが相次いだが、選手たちは襟をただしてはつらつとしたニュースを見せてほしい。

横浜DeNAベイスターズはアレックス・ラミレス監督（41）が就任した。日本で2017年の安打を放った強打者がどんな指揮を見せるかが最大のポイントだ。

ただ、スタート当初の中心選手

野手の不振も響いた。



サヨナラ勝ちに歓喜するベイスターズナイン（4月1日）

指揮官は「特に順位は気にならない」と意に介さなかつたが、2000年から15年までのオープン戦で最下位に沈んだチームがその年のシーズンで3位以上になつたケースは3度しかないという気になるデータもある。

及効果は、実際にはその2倍以上になつたとされる。18年ぶりの優勝となれば、地元経済界への効果もかなり期待できる。

石川、山口は4月に入つて復帰したものの、チームは低空飛行が続いている。本拠地開幕戦で先発したドラフト1位の新人左腕今永が2軍戦で右足首を捻挫。昨季は中軸の梶谷外野手は春季キャンプで左脇腹を痛め、手術明けの石川内野手も開幕に間に合わなかつた。

一方で球団の営業努力が功を奏してか、観客数は好調。巨人との本拠地開幕の3連戦はいずれも2万8千人を超え、ほぼ満席状態。ファンは例年以上に熱い。あとは選手の奮起を待つだけだ。

（神奈川新聞社運動部  
佐藤 浩幸）

# さあ、洋行だ！

図をご覧あれ。これは、案内広告という。

不動産の売買とか、お知らせとか、行数が少くとも、じゅうぶん伝達できる広告のこと。だから案内広告は、世情を反映してなかなかおもしろい。

右から。「メスの洋犬。生まれて三ヶ月、名はケター」という。丈は一尺あまり、濃い茶色。お腹の下は白い。鼻からヒタイまで白いスジがあり、背中には白い斑点がある。『右、自宅ヨリ脱出致候』。お知らせいただければ、礼金に十円さしあげます。1885（明治18）年に掲出された。当時、純金の地金は1グラム1円73銭。いまはいくらかな？

つぎは「鶯月居士に告ぐ」。君の出立以来、わたしのうれいはなは

つぎもおなじ年に掲載された、

女医さんの広告。「子宮病諸婦に告ぐ」。



**子宮病諸婦に告ぐ**

小生共明八月前五時正分新宿駅の汽車にて留  
る事に上り此後通知せよと告ぐ

藤代頼輔 稲垣乙丙 芳賀矢一

左端の広告は、大阪市北区天神橋通一丁目で電話東武八九番番号。

**借家廣告**

大阪市内便利ノ場所ニラ美屋ノ庭アル清潔  
ノ家七月一日ヨリ借受度可付御方ハ朝  
日新聞社津田寅二郎迄申候

心立ばぬより就出教候間差上可申候  
谷町二丁目三十番地 牧野 誠

右端の広告は、大阪市内便利ノ場所に、きれいな庭園付きの清潔な家を借用したい。

**西洋犬**

生レテ三ヶ月ケタト名ヌ  
販下白色鼻ヨリ額迄白筋及シ春四足尾尖  
右色ノ裏ヨリ額迄白筋及シ春四足尾尖  
候ハモ謝禮金拾圓差上可申候  
谷町二丁目三十番地 牧野 誠

左端の広告は、西洋犬の販賣廣告。

**鶯月居士**

生レテ三ヶ月ケタト名ヌ  
販下白色鼻ヨリ額迄白筋及シ春四足尾尖  
右色ノ裏ヨリ額迄白筋及シ春四足尾尖  
候ハモ謝禮金拾圓差上可申候  
谷町二丁目三十番地 牧野 誠

左端の広告は、鶯月居士に告ぐ。

告く」。「わたしの診察時間は午後にしていましたが、今後は午前にいたしますと。女性たちにとつて、たしたちは明日8日午前5時50分、新橋発の汽車で留学の途に上ろう。

ります」と。夏目金之助が漱石の（明治33）年9月7日の掲出。「わがふさわしい時代。欧米への留学がふさわしい時代。欧米への留学は、いかに晴れ晴れしいことであつたか。漱石は03（明治36）年に帰国。07（明治40）年、朝日新聞に入社。「虞美人草」「坑夫」「三四郎」「それから」など朝日に発表、作家の地位を確立した。

芳賀矢一は日本文献学を提唱した国文学者、東大教授から国学院大学の学長になつた。

左端は、ここに掲出した広告図版のアイキャッチャーとして挿入した。イラストとは、こんなに人の目を捕らえるものだと。

（図）明治期の案内広告各種（夏目漱石の広告は左から2番目）